

ベルギー通信

第4号

3月

文責 小野寺



ブリュッセルのシンボルの一つ「アトミウム」です。この中にレストランがあります。

こちらベルギーのブラッセル日本人学校は3月8日が修了式でした。そちらよりも少し早めの春休みになります。日本人学校では、3月に帰られる先生が多いので、春休みが日本の学校よりも長くなっています。その分、冬休みが短かったです。

さて、前回のベルギークイズの答えはわかりましたか。正解は③です。ちなみに①イギリス、②オランダ、④フランス、⑤ドイツ、⑥スイスです。



地図を見てもらうとわかりますが、ベルギーは西ヨーロッパのほぼ中心にあります。ヨーロッパには、EU（ヨーロッパ連合）というグループがあります。EUはそのグループに入っている国で同じルールを作ったり、同じお金を使ったりして、一つの大きな国のようになっています。国境を越えて移動するときにも、日本国内を移動するのと同じように、自由に行き来することができます。

ヨーロッパの28か国がEUに入っており、ベルギーのブリュッセルには、そのEUの本部が置かれています。ベルギーにEU本部があるのには色々な理由があるようですが、その一つに、西ヨーロッパのほぼ中心というのがあるようです。



ブリュッセルにあるEU本部

ベルギーについて

今回はベルギーについてお伝えします。

国名	: ベルギー王国 (Kingdom of Belgium)
人口	: 約1132万人 (日本の約11分の1)
広さ	: 30,528 km ² (日本の約12分の1)
首都	: ブリュッセル
お金	: ユーロ (€)
元首	: フィリップ国王
公用語	: フランス語・オランダ語・ドイツ語

ベルギーは、人口や広さは日本の10分の1にも満たないほど小さな国ですが、色々な個性のある国です。

EU本部がありますし、サッカーも強いです。公用語は3つですが、英語を使える人も多いです。私はこちらで英語を学んでいますが、同じ教室にはコロンビア・チリ・ベネズエラ・ブラジル・スペイン・ポーランド・シリア・トルコ等、色々な国の人がいます。人種・民族・宗教・言葉など、色々な人がいて、色々な文化があるのは、日本には見られない、ベルギーの大きな特徴です。

でも、色々な人がいて、色々な違いがあるからこそ、それを知れるのは楽しいものだと思います。

ベルギーの一年を振り返って

早いもので、ベルギーに来て1年がたとうとしています。今まで日本の北海道でしか生活してこなかったのに色々な違いに戸惑うこともありましたが、多くの人に助けられました。「住めば都」という言葉もありますが、住んでいるうちにベルギーでの生活も、日本と同じように楽しくらせるようになりました。

この1年、ベルギーについてお伝えしてきました。ベルギー通信を通じてベルギーや外国のことに興味をもってくれたらうれしいです。